

## 青森COC+ 推進機構長 挨拶

---

弘前大学は平成27年度に文部科学省「地(知)の拠点大学による地方創生推進事業(COC+)」に採択されました。本学が中心となり、青森県内の大学・高専、青森県や県内の自治体、100を超える県内企業・団体・NPOとともに「オール青森」体制を形成し、青森県の将来を担う人財の育成と県内就職率の向上、人口減少克服に取り組んでおります。

事業初年度は、本事業に係る連携・協力に関する協定をCOC+参加校及び参加自治体と締結し、新たに「青森COC+推進機構」を設立するなど、事業の基盤整備を進めてまいりました。

事業2年目となる平成28年度からは、その強力な基盤のもとに「共育型インターンシップ」、「学生による県内企業調査」、「雇用創出連携プロジェクト」など、学生の県内定着に向けた取組が本格的に始動いたしました。これまで各大学・高専が独自で行っていたものが、本事業をきっかけに全県的な取組へと発展したことで、より効果が発揮されることを期待しております。また、本事業により、地域活性化への貢献が一層加速されるよう各連携機関が一丸となって取り組んでまいります。

今後とも皆様のご支援、ご協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。



青森COC+ 推進機構長  
弘前大学長

佐藤 敬